

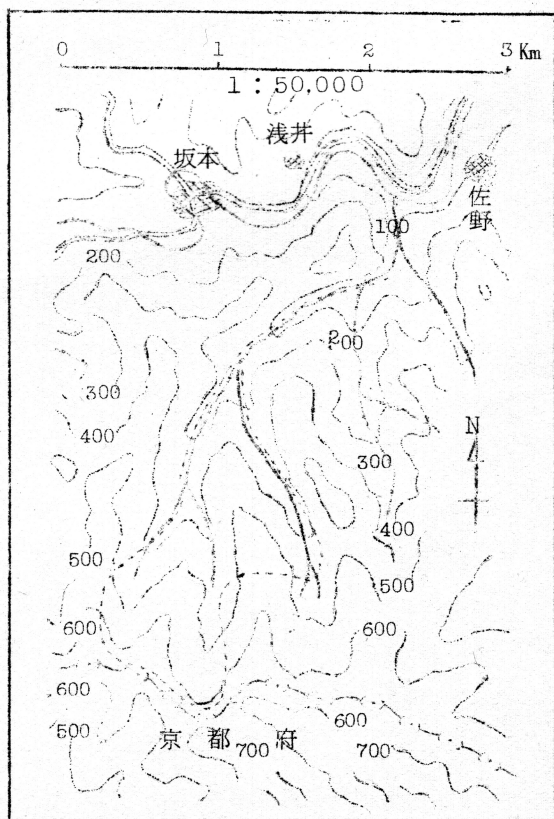
大飯郡名田庄方面植物採集記

昭和33年8月18日から20日まで博物館資料蒐集のため遠敷郡名田庄方面で植物採集を行った。同行は堀館長、荒川九兵衛氏、竹内民雄氏および小生の4名である。

この地方の採集は、博物館として始めてであり、分布上も興味のあるところなので、なるべく広く歩きたかったが、谷は深く広くごく一部を踏査したに過ぎない。主力を第2日の一谷国有林調査におき、第1日午後と第3日午前には宿舎の久坂を中心にして虫谷方面および堂本方面を歩いた。一谷国有林では事務所の土田岩男氏の好意により、道案内人をつけて下さったこと、知三小学校の村上氏が同行されたことは、感謝にたえない。

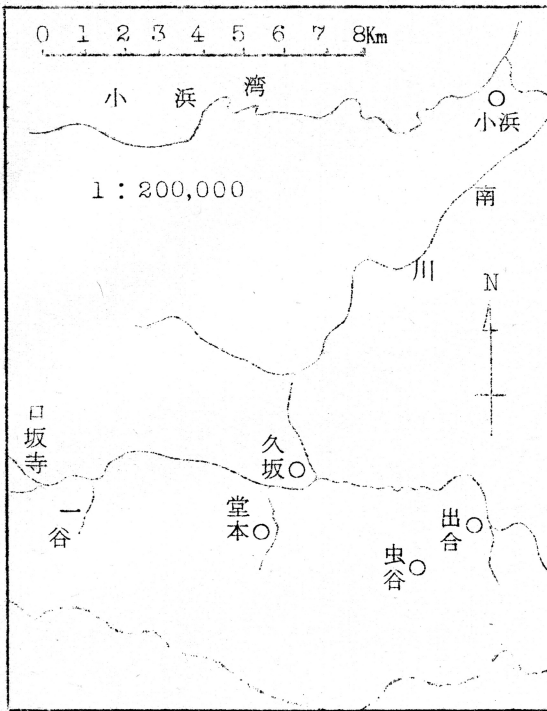
今回の調査により次の点は注目すべきことと思われる。

1. 山地にはブナノキ、イヌブナ、ミズナラ、ウラジロノキ、アズキナシ、トチノキ、ハクウンボク、コハウチワカエデ、ヒメモチ、アカミノイヌツゲ、エゾエズリハのような温帯性植物とシロダモ、アカガシ、サカキ、ヒサカキ、リンボク、カナクギノキ、ヤブツバキ、ハゼノキ、ヤマウルシのような暖帯性植物が混生している。特に600~700mの地点にはブナノキとシロダモが共存している。
2. シダ類が多い。特に多いものはオオバノハチジョウシダ、ミヤマイタチシダ、シノブカグマ、オシダ、ヒメワラビ、ヘビノネゴザ、オニカナワラビ、ミヤマノコギリシダ、タニ



一谷国有林

(採)



イヌワラビ、カラクサイヌワラビ、イヌシダ、ホソバイヌワラビ等であるが、ヒロウドシダ、シシラン、イスチャセンシダ、カタヒバ、シノブ、コウヤコケシノブ、ヒメノキシノブ、ナチシダ、等も見られた。

3. オオバアサガラが非常に多い。
4. 珍しいものとしてオオバチドメ、タキキビ、コバンノキ、リンボク等がある。オオバチドメは県内の他の地方には如られず、タキキビは大飯町大島、日野山等2~3ヶ所でのみ知られているものであり、コバンノキ、リンボクは共に若狭の山地で数ヶ所知られているものである。
5. 一本谷国有林にはコウヤマキが多数見ら

れたとの事であるが乱伐され僅に一本残っているのみである。主な採集品次の如し(採集順)

第1日(久坂—挙野—虫鹿野—虫谷)

クロバナヒキオコシ、シケンダ、コメナモミ、オオバヤシャブシ、アオカラムシ、ダンドボロギク、ヌマトラノオ、ツリガネニンジン、カワラケツメイ、ホシダ、ホラシノブ、イタビカズラ、ゲジゲジシダ、イヌシダ、テイカカズラ、シラカシ、オオバノハチジョウシダ、マメヅタ、キクバヤマボクチ、コアジサイ、ヤマイタチシダ、イワナシ、トラノオシダ、アカシデ、コハウチワカエデ、イヌシデ、コバンノキ、タニイヌワラビ、オオバアサガラ、トネリコ、ムラサキシキブ、キツコウハグマ、アカショウマ、ムシカリ、オトコエン、アマズル、イワガラシ、モミジチャルメルソウ、チドリノキ、サワグルミ、カラスザンショウ、ミヤマイラクサ、オオバチドメ、ギンバイソウ、モミジガサ、マツカゼソウ、ヒロハイヌワラビ、テツカエデ、ウリカエデ、ミヤマタニタデ、オオカニコウモリ、ミズキ、ハクウンボク、ヤブツバキ、モミジハグマ、カナクギノキ、ナライシダ、ブナ、シロダモ、サンカクヅル、ケンボナシ、イヌフナ、ウラジロノキ、ハウチワカエデ、クサイチゴ、エゾユズリハ、ミヤマカタバミ、カンアオイ、アオハダ、ミズナラ、コバノトネリコ、オオウラジロノキ、ブナ、ヒメモナ、ツルウメモドキ、ウラジログシ、マルバマン

(採)

サク、シハイスミレ、トチノキ、マルバフユイチゴ、ナツエビネ、コモチシダ、ママコナ、ミヤマシキシダ、ミヤマヨメナ、ハリギリ、

稜線 ……コナラ、ササSP、オミナエシ、ブナ、ナツハゼ、サワフタギ、アクシバ、ヤマツツジ、ワラビ、ハギ、チゴユリ、ニガナ、ツタウルシ、タニウツギ、オカトラノオ、オオイワカガミ、シシガシラ、アズキナシ、ホツツジ、ネジキ、ウリカエデ、イカリソウ、ムシカリ、イワカガミ、ヤワラシダ、イワヒメワラビ、アラカシ、サイゴクペニシダ、タキキビ、オトコエシ、ウナギツカミ、ヤマイタチシダ、マメグソバイナズナ、タニイヌワラビ、ヒメワラビ、フモトシダ、コミカンソウ、コウガイゼキショウ、ハシカグサ、ムラサキニガナ、オオキジノオシダ、コケオトギリ、サワオトギリ、ミズタビラコ、フモトシダ、ミヤマミズ、オオイスタデ、ヤナギタデ、フジカンゾウ、コバンノキ、トウササクサ、コナスビ、シナノキ、ツノハシバミ、テンニンソウ、サカゲイノデ、シケチシダ、キヨタキシダ、ヤマソテツ、カタヒバ、オニカナワラビ、ニガキ、コバノイシカグマ、タブノキ、アカガシ、ヤマホロシ、クサイチゴ、ササクサ、オオバチドメ、ノコギリシダ、ホソバコケシノブ、イヌチャセンシダ、

第2日 (一谷国有林)

上り ……シュウブソウ、ハダカホウズキ、ジャコウソウ、イワタバコ、アワブキ、ヨグソミネバリ、ミカエリソウ、サカキ、オオキジノオシダ、リョウメンシダ、ヤマソテツ、ヘビノネゴザ、コバノイシカグマ、ヒメガンクビソウ、ニガイチゴ、ミヤマイタチシダ、ウスギヨウラク、ネジキ、イワウチワ、ツルリンドウ、シノブカグラ、アクシバ、コシアブラ、ムシカリ、アカミノイヌツゲ、クロモジ、アカガシ、

下り ……シノブ、ヤマウルシ、リョウブ、イヌシデ、ママコナ、ヒサカキ、クサイチゴ、ソヨゴ、ハクウンボク、タツナミソウ、ヒュウガミズキ、ミヤマシグレ、ハインキミ、カラスツキミ、コハウチワカエデ、ハウチワカエデ、ミヤマハハソ、チャボガヤ、ウワバミソウ、ヤマトウバナ、チャルメルソウ、ムカゴイラクサ、アスナロ、コウヤマキ、モミ、シシラン、イヌチャセンシダ、ビロウドシダ、ナチシダ、

第3日 (久坂一堂本)

ハグロソウ、ハゼノキ、ヤマハゼ、ヤブツバキ、リンボク、ノリウツギ、マメツダ、エノキ、シラカシ、アセビ、コウヤコケシノブ、コバノミツバツツジ、ネジキ、サカキ、イヌツゲ、イモノキ、ヤマツツジ、イワナシ、ウラジロ、アカガシ、サワフタギ、コシアブラ、コバノガマズミ、オニカナワラビ、アリノトウグサ、ハウチワカエデ、ヤマコウバン、ナガバコウヤボウキ、ヒキ

ヨモギ、コクサギ、モミジドコロ、ケンボナシ、ホソバカナワラビ、ダンコウバイ、

(寒蟬義一記)

早瀬海岸に於ける海産動物目録

昭和33年7月31日より同年8月1日の2日間、若狭の早瀬海岸にて横浜国立大学教授酒井恒博士の御指導によって博物館主催の海産動物採集会が行われた。採集会には数十名の参加者があり小中高の生徒を始め、先生、一般人に至るまでの多彩な顔が見られ、終始熱心に採集が行われた。その間いろいろと御厚情あふるる御指導下さった酒井博士に満ここの謝意を表する。同様に博物館には貴重な御計画をされたことに対し、採集した者の一人として感謝したい。以下採集された動物名を記して研究の資料にしたい。

1. Vertebrata 脊つゐ動物 Pisces 魚綱 Teleostei 硬骨魚目
 1. Blenniidae ぎんぼ科
 1. Enedrias nebulosus (Temminck et Schlegel) ぎんぼ 308
 2. Gobiidae はぜ科
 1. Gobiidae sp. 321-334
 2. Pterogobius elapoidea daimio (Jordan et Snyder) きぬばり 324
 3. Cottidae かじか科
 1. Cottidae sp. 352-363
 4. Scorpaenidae かさご科
 1. Hypodytes rubripinnis (Temminck et Schlegel) はおこぜ 365
 5. Tetraodontidae きふく科
 1. Spheroides niphobles Jordan et Snyder くさふく 380
 6. Girellidae めじな科
 1. Girella punctata Gray めじな 415
 7. Belonidae だつ科